

第14回福智町弓道大会 的を射抜く快音のみが響く静かな熱戦

12月8日に福智町弓道連盟主催の弓道大会が福智町弓道場で開かれ、県内各地の高校生からベテラン射手まで507人による競射が行われました。思わず息を飲むほど張りつめた雰囲気の中で、参加者は集中力を切らさず日ごろの修練の成果を存分に発揮。一瞬の気の迷いが勝敗を左右するため、弓道家たちは一射一射に魂を込め、互いの技術を競い合いました。



↑ 極限まで集中力を高め、28m先にある的を見据えて鋭い視線を送る弓道家たち。

↓ 児童たちが思わず歓声をあげた、能楽「土蜘蛛」で妖怪・土蜘蛛が糸をはくシーン。



上野小芸術鑑賞会 本物の古典芸能に触れた特別な時間

12月16日に上野小で観世流能楽師の小島英明さんら「皐風会」による芸術鑑賞会が開かれました。これは子どもたちが優れた芸術に触れることで、感性や発想力の育成を図る文化庁主催事業です。この日、能舞台へと姿を変えた体育館では、能と狂言の観劇や能楽師の指導による狂言の動作や発声体験が行われ、全校生徒112人は古典芸能の魅力を堪能していました。

全国町村会主催イベント「町イチ！村イチ！2014」 イチオシ持ち寄り各地の魅力をPR

1月11日からの2日間、全国各地の特産品などを一堂に集めた物産イベント「町イチ！村イチ！2014」が東京国際フォーラムで開かれました。今年で2回目の同イベントに、342町村が集結し、各町村自慢の“宝”をPR。「ふくちリッチ☆ジュエラート」を出店した福智町のブースの前には一時行列ができ、上野焼のバレンタイン猪口も完売するなど、大盛況で幕を閉じました。



↑ 田川地区の7町村が参加した同イベントには、2日間で延べ5万2千人が来場。

↓ ひもと木材を利用し、摩擦熱で着火する江戸時代の火おこし術「舞ざり」に挑戦。



平成25年度下田川子ども会親善交流会 2 町の枠を越えた心の交流

福智町と糸田町の子ども会の親睦を深める「下田川子ども会親善交流会」が、12月15日に方城分館などで行われました。64人が参加した今回は、2町の史跡巡りの後、勾玉作りや火おこしなどの昔の生活を体験。子どもたちは初めての体験に少し戸惑いながらも普段味わえない貴重な時間を満喫していました。※交流会は、下田川ライオンズクラブの助成で開催されました。

↓ 福智の聖夜を美しい歌声で包んだ出演者たち（左から緑川まり・米良美一・Ken AMADO ※敬称略）。



2013福智町音楽祭クリスマスコンサート 聖夜に響く極上のハーモニー

12月24日に地域交流センターで「2013福智町音楽祭クリスマスコンサート」が開催されました。今年で5回目を迎える音楽祭には、「もののけ姫」の主題歌を歌って一世を風靡した米良美一さんをはじめ、世界を舞台に活躍する4人の音楽家が集結。クリスマスソングはもちろん、「アメージンググレイス」や「ヨイトマケの唄」など14曲を披露しました。音楽祭のラストは町のコーラスグループと名曲「故郷」で共演し、総勢35人の美しいコーラスは会場を訪れた約270人の胸に特別な聖夜として刻まれました。

福智のサンタからのステキな贈り物 木内さんが園児たちへ手作りのクリスマスプレゼント

小学校入学を控える町内の保育所（園）と幼稚園の園児233人へ、木内正勝さん（赤池）が手作りのノートセットを寄贈しました。大小3冊のノートが入った贈り物は、裁断から製本まで木内さんが一人で制作。「年齢を重ねて眠れなくなった時間で作りました。喜んでもらえたらうれしい」と、木内さんはプレゼント越しに浮かぶ児童の笑顔を想いながら目を細めていました。



↑ 子どもたちが喜ぶようにと、ノートの背表紙にはかわいらしい装飾が施されています。

↓ 日ごろの訓練の成果を発揮し、一糸乱れぬ統率の取れた行進を披露する団員。



地域防災の要としての決意新たに 下田川2か町連合消防出初式

福智町と糸田町の火消したちが集った新春恒例行事「下田川2か町連合消防出初式」が、1月12日に糸田町で盛大に挙行されました。寒風が吹き抜ける中、糸田町民グラウンドには2町合わせて消防団員469人と消防車21台が出動。号令に合わせた機敏な動作や分列行進などを行い、参加した消防団員たちは地域防災の要としての意識を一層高めていました。